

土と石を粉にして、自ら絵具をつくる画家・福井安紀

北鎌倉で「布絵・板絵」の個展を開催

北鎌倉の「Gallery えにし」にて、画家・福井安紀(ふくい さだのり)氏の個展「土と石で描く 布絵・板絵」を開催いたします。

福井氏は、市販の絵具ではなく、様々な地域の土や石を自ら粉にし、絵具をつくって描くという独自の制作を続けている画家です。

「古墳時代より、もっと前の時代。原始的な暮らしをしていた人々の中にも、絵を描きたいと思った人がいたはず。そんな古代の人たちは、どのような気持ちで描いたのだろう」

その思いから、身近に存在する土や石を素材に選び、絵具そのものをつくることから制作を始めています。

板から布へ。「今できる最高出力の表現」を求めて

これまで福井が取り組んできた中心的な表現の一つが、土と石からつくった絵具による「板絵」です。本展では、その板絵で培ってきた表現を集結させた作品に加え、さらし布に描く「布絵」を展示します。素材が変わることで生まれる質感や絵具の表情の違いを探りながら、これまでの板絵での表現を布の上でさらに進化させようとする、新たな試みです。

動物や植物などを題材に、土や石が持つ自然そのものの色と質感を生かして描かれた作品をご覧ください。

「ふすま絵をもっと身近に」——活動は10年目へ

福井は、個人宅などにふすま絵を描く「ふすま絵プロジェクト」にも取り組んでいます。

日本の伝統的な空間を彩ってきたふすま絵を、特別な場所だけのものではなく、一般の家庭でも依頼できるものにしたいという考えから、明確で抑えた価格設定で制作を続けてきました。

福井氏の活動は作品制作だけにとどまらず、ご自身の制作活動や経験、考えを文章としてまとめ、活動方法本として『職業は専業画家』、『美の共感思考』の2冊を刊行しています。

作品を制作し、依頼を受け、画家として活動を続けていくこと。そして「美」とは何か、人はなぜ美しいと感じるのか——。

作品による表現とともに、画家としての活動や「美」について自ら考え、それを言葉にして発信していることも、福井安紀氏の活動の特徴です。

展覧会概要

展覧会名 福井安紀 個展「土と石で描く 布絵・板絵」

会期 2026年10月16日(金)～10月21日(水)

時間 11:00～18:00※初日は13:00より

会場 Gallery えにし

〒247-0062 神奈川県鎌倉市山ノ内1347

アクセス JR北鎌倉駅より徒歩約1分 ※駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

【本件に関するお問い合わせ】

Gallery えにし

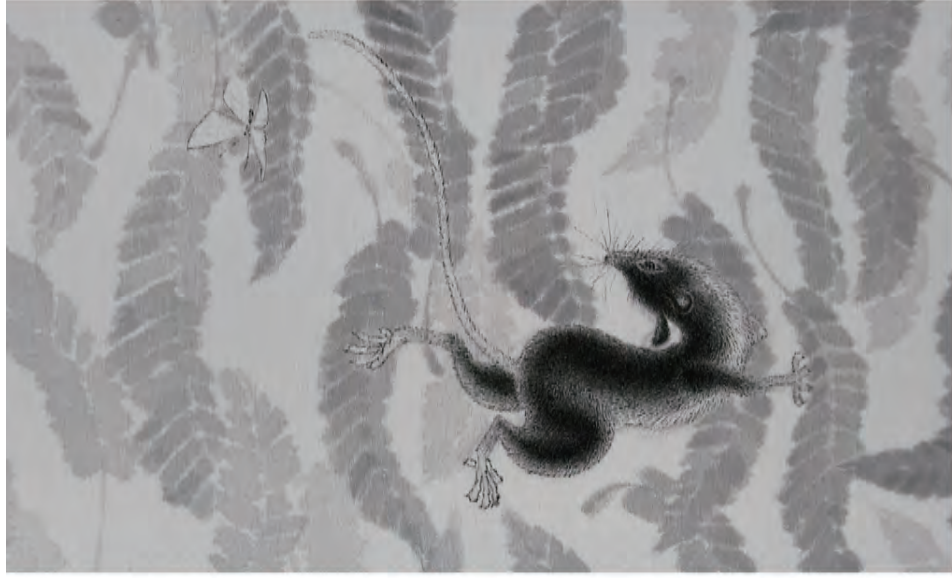
〒247-0062 神奈川県鎌倉市山ノ内1347

担当 細谷 080-4174-2802 michal@g-enishi.com

Gallery えにしウェブサイト



<https://g-enishi.com/>



土と石で描く布絵・板絵

—— 福井安紀個展 ——

2026年

盛岡 9月30日(水)～10月4日(日)
12 AM から 6 PM (最終日は 4 PM まで)

北鎌倉 10月16日(金)～10月21日(水)
11 AM から 6 PM (初日: 午後 1 時からスタート)

↑↑ 今まで描いてきた板絵の表現を
集結させ、「今でできる最高出力の表現」
にトライしています。

↑ さらに布に描くことにトライし続け
ています。板絵での表現を、布の上で
さらに進化させようとしています。

～ 盛岡駅東口から
徒歩 5 分 ～
〒020-0034
盛岡市駅前通 9-5
SEIKOUビル1階

ギャラリー 夢林
(YUMORI)

～ 北鎌倉駅から
徒歩 1 分 ～
〒247-0062
鎌倉市山ノ内1347
TEL 0467-91-4227

Gallery にし
にし

● 活動方法本『職業は専業画家』『美の共感思考』発売中

福井安紀(さだのり) TEL: 080-2505-5604 e-mail: fookart@yahoo.co.jp
〒611-0021 宇治市宇治里尻 9-10 <http://tuchitoisi.web.fc2.com>
FUKUI SADANORI 9-10 uji-satojiri Uji-city Kyoto JAPAN 福井安紀画展

～土と石を粉にして、自家製絵具を作って、描いています～

古墳時代より、もっと前の時代に、原始的な生活をしていた人の中にも、絵を描きたくなくなった人達がいいたと思っています。「そんな古代の人達が、どのような気持で描いたのか」ということを、少しでも感じ取りたくて、土と石で描く活動をしています。

最近のテーマ・・・

全国のスーパードで販売されている小さな最中やどら焼きなどの「半生菓子」の約40%を、生産する長野県南部の飯田市や南信州地域を勝手にPRしたいとおもい、「半生菓子」を題材にした板絵も描きはじめました。

(長野県外の人間が勝手にPRすることによって、飯田の土地の魅力が、よりしっかり伝わりやすいと感じています)

板絵「宝おどり」 H20 x W25 cm (部分)



～安価に素早くふすま絵を描く「ふすま絵プロジェクト」の活動も、10年目に入りました～

● 大海大波のふすま絵 (4枚構成・制作日数：3日間) 2022年制作・長野県



● 桜のふすま絵 (4枚構成・制作日数：3日間) 2025年制作・大阪府



土と石で描く布絵・板絵

2026年

盛岡 9月30日(水)～10月4日(日)
12 AM から 6 PM (最終日は 4 PM まで)

ギャラリー 夢林



～東口から徒歩 5 分～
〒020-0034
盛岡市駅前通 9-5 SEIKOビル1階
(運営：静眠堂医院 (同ビル2階)) 至仙台

北鎌倉

10月16日(金)～10月21日(水)
11 AM から 6 PM (初日：午後1時からスタート)

Gallery Enishi

鎌倉街道

至鎌倉 ■■■■■ JR 北鎌倉駅 ■■■■■ 至大船
駅直前のご用意はございません。近隣のコインパーキングをご案内いたします。

～駅から徒歩 1分～
〒247-0062
鎌倉市山ノ内1347
TEL 0467-91-4227

ふすま絵プロジェクトは、
アートギャラリー北野と絵師・堀井安紀による
共同プロジェクトです。

安価で明瞭な価格設定です
・ふすま1枚分の制作費用 (2026年現在)

・黒色一色 23,100 円	・多色 66,000 円 (税込)
+ 交通費の負担 (必要なのは 宿泊費)	

・天井の龍などを
直接天井に描く場合
(墨色一色)

...1 畳あたり 80,850 円 + 交通宿泊費実費
(足場をご用意いただく必要があります)



詳しくは
HP へ